

自治会報 さがみはら

No.83 令和6年(2024)3月発行
発行部数 18万部

つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22
自治会数 585
加入世帯数 161,195
班(組)数 11,135

R 5. 4. 1 現在

ホームページ
<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>

相模原市自治会連合会 検索



発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 竹田 幹夫

題字 相模原市長 本村賢太郎

事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館内 相模原市自治会連合会 TEL.042-753-3419

政策要望

- 1 地域経済の活性化
- 2 消防団運営交付金の増額
- 3 ごみの大幅な減量化に向けた施策の推進
- 4 文化施設を減らさない政策の推進

市自治会連合会から市へ「政策要望書」を提出しました

令和5年10月2日(月)、市全体に係る課題を取りまとめた「政策要望書」を市へ提出しました。

政策要望書を作成するまで、理事会で活発な議論を重ね、地域が抱える課題や要望を直接伝え、本村市長から、課題に対してしっかり対応していきたいとの回答をいただきました。

今後も、自治会活動の活発化や、市との協働による安全・安心なまちづくりを進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



※詳しい要望書の内容は、市自治会連合会のホームページでご覧いただけます



市連ホームページ活用案内



相模原市自治会連合会 検索

<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>



- ①各地区の情報…イベント開催や地区の“今”など最新の情報を掲載!
- ②各種市連発行物…毎月発行している「地域情報紙」や、年1~2回の「自治会報さがみはら」、「自治会加入促進パンフレット」、「自治会活動の手引き」等がホームページ上で閲覧できます!「前に見たけどもう一度見たい。」「紙ではなく手軽に確認したい。」そんな方はぜひ!ご活用ください!
- ③自治会員専用割引(Jichi Pass)の特典内容…配布された紙を携帯せず、対象施設や特典内容等がいつでも確認できます!
- ④自治会検索…住所を入力するだけで知りたい自治会がヒット! (※一部の地区では検索ができない場合もあります。)
- ⑤自治会加入申込…入力フォームに情報を入力することで、加入申込ができます。自治会加入促進活動にお役立てください!

★「自治会報さがみはら」に関する“つぶやき”が届きました

ご提案

イベントなどの情報が事後ばかりで役に立たない。開催を予定している情報を掲載した方がよい。

Answer

「自治会報さがみはら」の「地域トピックス」では、直近で実施したイベント情報などを掲載しています。イベントの予定については、市内各地区にて、毎月1回、それぞれの地域に根ざした情報を満載している、「地域情報紙」を発行していますので、ぜひそちらをご覧ください。



▲地域情報紙は、こちらをチェック

自治会員特別優待デー

自治会員専用割引(Jichi Pass)をお持ちの方に特別料金でご案内します!

日程 3月9日(土)、10日(日)、11日(月)

料金		特別料金	一般料金
遊園地	大人	3,200円	4,500円
	シニア・小人 (3歳~99歳)	2,500円	3,700円
入園券	大人	無料	1,800円
	シニア・小人 (3歳~99歳)	無料	1,100円
入場券	大人・シニア	無料	1,800円
	小人 (3歳~小学生)	無料	1,100円
通常入館料金から200円引き			
通常価格より10%割引 お問い合わせ ワイルドクッキングガーデン 042-685-0818			



お知らせ 3月1日(金)~3月8日(金)まで、相模原市民割引キャンペーンを開催。詳細はお問い合わせください。

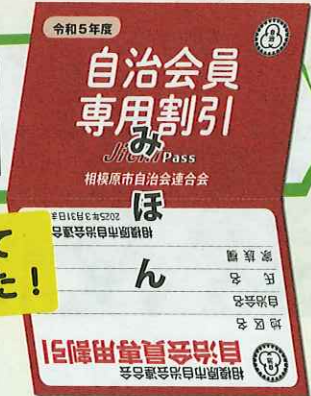
ご利用方法 自治会員専用割引(Jichi Pass)の提示で5名まで適用

お問い合わせ 0570-037-353 (休日を除く)



家族みんなでおおう Jichi Pass

自治会員応援店の一覧はコチラからチェック▶



自治会員応援店増えてます!

新たに登録していただきました!

- Fusion Café & Bar MARRONNIER
- 株式会社 小池設備
- おそうじ本舗相模原磯部店
- 金沢屋 大野台店
- たけぐち整骨院
- ヘアーストーリーピュア橋本店
- 体と心のバランス調整院【まほら】
- SolveLine (ソルブライン)
- エステクイーン
- 株式会社モリット
- (一社) 信州たてしな観光協会
- マーガレットリフレクパーク
- ロッチ・グランシャルモ
- 板垣畳店
- 魔耶写真館
- つむぐ指圧治療室
- ロータリーバッグミヤモト 本店
- ロータリーバッグミヤモト 相原店
- はっちゃんち
- リブテック
- 相模・下九沢温泉 湯楽の里
- B-TEC株式会社
- ENEOS株式会社竹花組 女神湖SS
- ワイルドフラワー
- ペンション・ラクーン
- スタジオファンタジスタ相模大野店
- スタジオファンタジスタ橋本店
- 青野原野呂ロッジキャンプ場
- ぶんぐのスリーアップ
- mi.belle...【ミイベル】
- ギフトの東京ユーキ

JichiPassの応援店店舗になっていただけませんか?

応援店には、こんなメリットがあります。

- ①自治会に加入している約16万世帯に無料でPR
- ②地域はもちろん市内全域での知名度の向上、新規客の獲得
- ③社会貢献活動の一環としてPR可能



◀詳細、申込はコチラ

自治バス



地域トピックス【橋本】

自主防災力の向上に向けて

橋本地区では、橋本地区連合自主防災隊が北消防署のご協力により、各自主防災隊の隊長(自治会長)と防災部長等を対象に、チェーンソー、ジャッキ及び応急担架の使用方法について防災講習会を令和5年12月2日、緑区役所及び隣接する橋本公園で開催しました。

目的は、震災等の災害発生時に倒壊した家屋等からの救助活動が各自主防災隊に求められることから、倒壊家屋からの救助を想定した講習と実技体験です。

講習内容：チェーンソー点検、使用時の安全対策など

実技訓練：①チェーンソーの実技体験、②ジャッキ使用時の注意・実技体験と救出するための補助者との連携体験、③応急担架の製作及び救出者の移送体験

参加者数：44名(自治会長等41名、防災専門員3名、自治会数23団体)

今回の訓練は、各自主防災隊が相模原市自主防災組織活動事業費補助金で購入したチェーンソーやジャッキを使用することがない、チェーンソーの使用に際し法律の改正に伴うチャップス等防護具の着用など安全対策が強化されているが説明を受けたい、実技体験をしたいとの声があり、防災専門員の助言を受けながら計画したものです。北消防署職員のわかりやすい講義と説明により、充実した訓練となりました。

最後に、今回の研修により各自主防災隊(各自治会)において、自主防災力の向上に向けた活動と正しい使用方法の普及啓発に努めていただければ、橋本地区全体の自主防災力が高まることを確信しています。



地域トピックス【横山】

トラック交通安全教室

令和5年11月11日(土)、横山小学校校庭にてトラックによる交通安全教室を開催しました。

この取り組みは、まちづくり会議の中で、

- 横山地区内の物流業者の増加によるトラック往來の増加
- 小学校への通学ルートにマンション建設に伴う大型車両の往來の急増を背景とした、地区内の交通安全対策を優先検討課題として対応の議論を進めていく中で、「小学生にトラックの死角についての知識を習得してもらおう機会を設けたい」という声から実現に至った活動です。

大手物流業者の協力を得て横山小学校の校庭にトラック3台が交差点に見立てた白線に配置され、実際に小学生が運転席に乗車しトラックの死角について知る体験をしてもらいました。

初めての試みでしたが、参加された小学生、保護者の方には安全に対する意識を高めてもらえたかなと思います。今回の活動をもとに、継続的な活動となるように取り組んでいきたいと思っています。



地域トピックス【大野南】

ゴミ置き場改善の取り組み

鶴野森小田急自治会では、エリア内の集合住宅の増加やごみ収集日の減少に伴って、ゴミ置き場の容量不足が問題となっていました。当時は、地面に置かれたゴミにネットをかけるだけの簡易的なゴミ置き場で、ゴミの日にはゴミがあふれ、カラスやネコに荒らされる、道路を走る車に引っ掛けられるなど、清掃当番の負担も大きいのが悩みでした。

しかしながら、ゴミ置き場を増やすにも場所もなく、マンション等にあるような規模の大きな設備を作るにも、通行の妨げになることから、そういった設備の常設もできない状況でした。

そこで、通行の妨げにならず、ゴミを捨てる人の手が届き易い奥行、十分な収納容量を確保できる横幅、さらにゴミ収集前後に誰でも簡単に折りたたむことが出来るゴミ収集ボックスを当自治会で独自に製作し、設置しました。

その結果、今ではネコやカラスに荒らされることもなくなり、近隣住民の方々から大変に喜ばれています。



折り畳み式メッシュ(使用時)



折り畳み式メッシュ(収納時)

第44回 九都県市合同防災訓練

(令和5年9月1日)

九都県市(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市)では、毎年合同で、市民、防災関係機関及び国と連携・協力して訓練を実施しており、今年は、相模原市が会場となりました。令和5年9月1日、市内で行われた防災訓練に自治会も参加しましたので、一部ご紹介します。

藤野地区(孤立対策推進地区対応訓練)

令和5年9月1日(金)午前9時00分、相模原市直下を震源域とするマグニチュード7クラスの地震が発生し、藤野地区では震度6強を観測したことを想定した訓練を実施。

当日は、約150人が参加し、航空機訓練では、4人の地元住民の方が陸上自衛隊のヘリコプターに搭乗して中央会場まで搬送されるなど、充実した訓練となりました。



開会式



SOSサイン作成訓練



陸上自衛隊(住民搬送訓練)



横浜市消防局(患者搬送訓練)

城山地区(バス隊参加訓練)

バス隊参加訓練の一環で医療関係者の訓練に参加しました。被災者のトリアージ訓練を目の当たりにし、治療以外にも介助する立場で、医療機関に連れて行く際に氏名や住所の聞き取りなど自分達にも出来る事があり、手助けになる事を実感して、非常に参考になりました。



ご案内とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局

☎ 042-753-3419 E-mail: info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

部会長 宮野善三郎(藤野)
部会員 西ヶ谷 勲(橋本)
部会員 細谷 剛(大野中)

副部会長 熊谷 弘(津久井)
部会員 佐々木裕修(相模湖)
部会員 鈴木 真司(新磯)

副部会長 入谷 利郎(小山)
部会員 岡崎 繁和(星が丘)
部会員 奥野 智(相武台)

副部会長 代田 修(田名)
部会員 阿部 俊夫(光が丘)

副部会長 篠塚実希子(相模台)
部会員 林 知治(大野北)



おのおのみなみ 地区社協だより

第 1 1 4 号

令和6年3月1日

発行・編集：大野南地区社会福祉協議会

事務局：相模原市南区相模大野 5-31-1

大野南まちづくりセンター内

TEL：749-2056

FAX：749-2116

Email: oonominamitiku@saga
miharashishakyo.or.jp



第 1 1 5 号発行予定：R6.7.1

能登半島地震により被災された方がたにお見舞い申し上げます。また地震により亡くなられた皆さまへ心よりお悔やみ申し上げます。被災地の一日でも早い復興を願っております。
南区合同庁舎1階、南保健福祉センター1階に募金箱を設置しています。



第2回福祉講座 『おどる介護士 うっしーのダンス体操教室』

講師：丑木 雄一氏

みんな笑顔いっぱい体操しました！うっしーこと丑木雄一さんは介護士歴15年。介護士として働く一方、ミュージカル等ダンスの舞台に出演。ダンスと介護を組み合わせたいと考案したのがダンス体操です。準備運動から始まり、うっしーさんのペースに引き込まれ、後半はモーニング娘やAKB48の曲にあわせて楽しく体を動かしました。若者向けの曲でも簡単な振り付けで、参加者はみな張り切って曲に合わせて体操しました。最後にうっしーさんが原曲通りの振り付けで切れの良いダンスを披露してくださいました。
(令和6年1月24日(水)大野南公民館大会議室2にて)



衣装を変えて
モーニング娘の曲と同じ
振り付けで踊るうっしーさん



参加者の感想

「楽しくリフレッシュできた」
「体を動かすのは大変だが、
みんなと一緒にとできる」
「参加型の講座は良い」
「うっしーさんのダンスがよかった」

お知らせ

① 大野南地区社協3つのサロン

会場：南区地域福祉交流ラウンジ（ポーノ相模大野2F）



みんなのサロン：第1・第3火曜日、午前10時～11時30分

コーヒーやさん：第2・第4金曜日、午前10時～11時30分

みんなの子育てサロン「ぽっかぽか」第2・第4火曜日と翌水曜日

時間：午前10時～11時頃 ※身長・体重計をご利用いただけます。

いずれも申し込み不要。入室できる人数に制限がありますのでお待ちいただく場合があります。マスク着用、検温、手指の消毒にご協力ください。水分補給については各自で準備をお願いします。

② ふれあい事業

民生委員さんのご協力のもと年2回実施しています。11月は令和6年カレンダー、3月はポケットティッシュを対象者の皆さまへ絵葉書とともに配布いたします。

③ 募金結果報告



社協賛助会員募集： 2,305,144 円

※前年度実績：2,261,504 円

共同募金等結果： 4,568,722 円

※前年度実績：4,529,179 円

赤い羽根： 3,215,502 円（内街頭募金 10/1: 53,675 円、10/2: 47,916 円）

年末たすけあい： 1,353,220 円

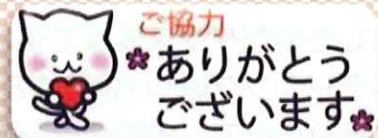
日本赤十字会員増強運動： 2,927,700 円

※1月末日現在

④ 寄付金報告

中和田生き生き会様： 35,495 円

株式会社永田屋様： 126,950 円



地区社協視察研修報告

2月6日（火）、大雪の翌日でしたが、社協役員他17名の参加で足柄療護園の視察研修に行ってきました。

理事長より施設の紹介と障害者データについて、また、利用者さんによる「命の大切さ、何のために生きるのか」という講話を聞きました。

・・・「母はいろいろなところに連れて行ってくれた。その体験が講演の仕事に繋がった。この姿を母に見てほしかった。」・・・

など、家族への想いのあふれる講話でした。

施設ではひとりひとりに役割をもってもらいたいと、自らの体験を語る講演活動を行っています。

詳しくは足柄療護園のホームページをご参照ください。



令和6年度定期総会の予定
5月23日（木）午後2時～
（於） 南市民ホール

令和5年度社協だより編集委員 第112～114号発行
大木 恵、中村洋子、大野喜久子、岡城孝雄、浅岡信夫



ほほえみだより

発行:大野南地区社会福祉協議会 ほほえみネット推進委員会
連絡先:042-749-2056



超高齢社会となり、地域に高齢者だけの世帯、おひとり暮らしの方が増加しています。そんな地域の中で、民生委員の皆さんは、住民の立場に立って相談や社会福祉の向上に努めています。しかし、常に全体を見守るには限界があり、地域の中から少し協力支援ができれば、「ほほえみネット」活動は始まりました。

近隣のお付き合いは昔に比べると希薄になっていますが、ご近所の温かな見守り合いがあれば、「いつもと違う!!」などの異変にも気がつきやすくなり、緊急連絡や相談窓口につながられます。地域のさりげない見守り活動「ほほえみネット」に少しのご理解ご協力をお願いします。

ほほえみネット推進委員会 委員長 大野喜久子

第6回 ほほえみネット推進交流会を開催しました

ほほえみネットの推進を目的に、地域の見守りにご協力いただいている自治会や民生委員児童委員の方々と、地域包括支援センター、南高齢・障害者相談課にアドバイザーとしてご出席いただき、11月16日に交流会を開催しました。

関係機関の事業概要と事例を紹介いただいたのち、4つのグループに分かれ、活発な意見交換を行いました。参加者アンケートにも多数の回答をいただきました。

◎地域の中で活躍されている方と話ができて有意義だった。

◎「ほほえみネット」を知らなくても、民生委員、自治会長にと思う方は多いと思う。ネットワークができています。

◎他の自治会、民生委員の方と意見交流ができ、今後の自治会活動の参考になった。

「ほほえみネット」の認知度はまだ低いですが、見守り活動は必要との思いは高いことがわかる交流会になりました。



今後の活動

「ほほえみネット」を地域に広げていくために、地域の方々(商店等)にも協力をお願いする予定です。高齢者の方も障がいのある方も、地域でより安心して暮らせるまちづくりを一緒に進めていきましょう。



令和6年を迎えて

新年早々の能登半島地震や羽田空港での航空機事故でテレビにくぎ付けになりました。

被災地の皆さんにお見舞いを申し上げるとともに一日も早い復興を心から願うものです。

さて、コロナウイルス感染対策が5類に移行して人々の感染対策への意識が薄れていますが、医療機関の皆さまはまだまだ警報を鳴らされています。インフルエンザや胃腸炎などの発症も見聞きしますので、特に高齢の方は引き続きの感染対策(手洗い・マスク)をお願いします。

サロン運営ですが、そのようなわけでまだまだ飲食解禁となっておりません。運営担当の皆さんもやきもきなさっておられるでしょう。様子を見ながら従前の形にしていきたいと思います。



今年も一年、皆様に楽しみと健康をお届けできるよう力を尽くしましょう。サロンにお出かけになった皆さんも、お元気ならちょっとのお手伝いをお願いします。皆様のご協力で、地域のサロンとして育てていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

いきいきサロン推進委員会 委員長 中村 洋子



普通救命講習会を開催しました(令和5年11月30日(木))



昨年に引き続き、サロン運営者と担い手さんを対象に普通救命講習会を開催しました。昨年に比べて参加者は少な目でしたが、「続けることが大切」と2年連続で参加をされた方もいました。

今年の講師は、上鶴間消防署から2名の消防士さんが来てくださいました。

まずは鍛え抜かれた筋肉を披露してから実際に経験した災害現場のお話があり参加者は、救命措置の大切さを感じていました。心肺蘇生法や AED の使い方の説明後、一人ひとり体験をしました。参加者は「心マッサージをしながら AED のお願いをしたり、救急車の手配を伝えたりは一人では大変。周りの協力が大切と思いました。」と話していました。また、救急車が到着するまで10分以上心マッサージを続ける大変さも実感した様子でみなさんへとへとでした。

講師から「今日はとてもみなさん熱心で優秀でした。」とお話がありました。今後も定期的に講習会を開催したいと思っています。是非参加をしていただきたいと思います。



(鍛えた身体の講師のおふたり)



(説明を熱心に見つめる参加者)



(実技前で緊張の様子)



サロン担い手さんにズームイン!!

今回は、大野南サロンとコーヒーやさんで活躍中の佐々木 明さんをご紹介します。



Q. ボランティア講座を受講しようと思ったきっかけは？

A. ボランティアに興味がありました。定年をきっかけに自分に何ができるか知りたくて受講しました。

Q. 実際に受講した感想は？

A. 無理せずに自分のできる範囲で活動すればよいとの事だったので、すぐにサロンに参加できました。

Q. 担い手としてサロンに参加した感想は？

A. おしゃべりや音楽など自分の得意な事で参加者が喜んでくれるのでやりがいにつながりました。

Q. 現在の思いとこれからの自分について教えてください。

A. ボランティア仲間や参加者さんと交流関係が広がりました。まだコロナ前に戻っていないので、制限がなくなり、飲食物を提供して会話ができるようになることに期待しています。



☆佐々木さん、ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。